



Photo 1/受付の様子 2・6/再会の笑顔 3/記念撮影をする保護者 4・8/式中の真剣なまなざし 5/司会を務めた瀧脇 真子さん
7/ロビーに飾られた新成人の写真 9・10・11/式終了後に晴れやかな笑顔で記念撮影をする新成人たち



令和3年成人式 対象/平成12年4月2日生～平成13年4月1日生(152人)、出席/男性37人、女性25人(計62人)

はたちの主張

社会人として

現在、私は小学生からの夢であった消防士として垂水市消防本部に所属しています。社会人として重要なことは、就きたい職業についてからも、目標を持ち続けることだと思います。そして、社会の一員として自覚と責任のある行動をとっていかねばならないと思います。

松崎 龍征さん

2年越しの笑顔の立役者よりメッセージ Thanks to everyone

2年前、新型コロナウイルス感染症の影響により、他市町村では次々と式が中止される状況がありました。「私たちの年代は成人式を行えないのでは」そんな不安の中、垂水市では中止ではなく延期となり、多くの皆様の支えにより今日の日を迎えることができました。2年越しに開催できた成人式は、一生忘れない最高の思い出になりました。本当にありがとうございました。

支える立場に

現在、私は福岡で理学療法の勉強に励んでいます。将来は怪我や病気に悩む方の心に寄り添える、理学療法士になれるように精進していきます。そして、今まで「支えられてきた立場」から「支える立場」になって、お世話になった方々への恩返しをしていきたいです。

森 遙可さん



▲令和3年成人式実行委員の皆さん

令和3年垂水市成人式

ひやく 飛躍

～輝く希望(みらい)への一步～

2年越し笑顔あふれる

1月3日、令和3年垂水市成人式が開催されました。

テーマ『飛躍〜輝く希望(みらい)への一步〜』には、新型コロナウイルス感染症の影響で、暗く落ち込んだ雰囲気の中、新成人の自分たちが明るい未来を作り、進んで行くという決意と、成人式をその第一歩にできるようにという願いが込められています。

式では、代表者による「はたちの主張」や来賓祝辞のほか、思い出を振り返るビデオ上映や、当時の先生方からのサプライズビデオメッセージも贈られ、新成人の皆さんが笑い、そして涙を流す姿もありました。

2年越しの開催となった令和3年成人式。テーマ『飛躍〜輝く希望(みらい)への一步〜』のとおり、新成人の皆さんの笑顔は、輝く未来への飛躍を感じさせてくれました。

